

流山稲門会

tnagareyam.exblog.jp

ブログトップ | 投稿

2013年 05月 01日

俳句の会「ゆずりは」25年4月句会報告

編集 | 削除

- ①開催日時 25. 4. 27 (土) 10:00~12:00
- ②開催場所 生涯学習センター A-101会議室
- ③参加者 皆川・宮内・小西・漆野・朝倉・青木・小川・秋元・森川の9名
- ④兼題 菜の花・春 (又は4月の季語)
- ⑤選句 4点句・・・2、 3点句・・・1、 2点句・・・3を選句した。



アバウト

早稲田大学校友会 流山稲門会紹介
 の場です
 by tnagareyama
 プロフィールを見る
 ファンになる
 画像一覧

カレンダー

< February 2023 >

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

外部リンク [設定]×

流山稲門会 | 早稲田大...

カテゴリ [設定]×

- 全体
- 会からのお知らせ
- 役員会
- 総会・交流会
- 地区分科会
- 散策会
- 囲碁同好会
- ゴルフ同好会
- 湯楽会
- 登山同好会
- 株式同好会
- スポーツ観戦同好会
- カラオケ同好会
- wasejoくらぶ
- 若手の会
- プラチナ倶楽部
- 俳句の会「交譲葉」
- 駅シネマ

(4点句)
 菜畑や 童の顔の 見え隠れ 小西小牧

(選評)
 春は万物が成長する時、今を盛りの菜の花は子供の顔をかくすほど大きくなっている。そばには子供の成長を眼を細め乍ら見ている母の姿を感じられる。(皆川 春海)



(4点句)

いぬふぐり 咲き弾けたる 野辺の道・・・・・・・・妙見 道生 (千葉)

(選評)

いぬふぐりは野原に、紫の星を散りばめたように咲いているイメージが私にはあった。それが「咲き弾ける」という表現は、密集しているさまが表出され、踏む足が思わず止まるようである。恐れ入った次第。(土 龍)

会員からのおしらせ
千葉県稲門祭
会報
未分類

最新の記事 [設定]×

ダイヤモンド富士のその後
at 2023-01-22 11:16

2022年度第6回役員会開催
at 2022-12-24 18:45

3年ぶりに湯楽会開催
at 2022-12-16 23:02

流山稲門会6区忘年会開催
at 2022-12-12 23:32

2022年忘年登山 払沢の滝..
at 2022-12-12 23:01

以前の記事 [設定]×

2023年 12月

2023年 01月

2022年 12月

2022年 11月

2022年 10月

2022年 09月

2022年 08月

2022年 07月

2022年 06月

2022年 05月

more...

フォロー中のブログ [設定]×

クロマチック・ハーモニカ...
早稲田大学校友会千葉県支部

最新のコメント [設定]×

善福寺川

by 善福寺川 at 06:20

蛇口伴蔵 関戸優希

by 関戸優希 成山裕治 at 06:20

田中優紀

by 成山裕治 at 06:19

カワセミはやはり美しです..

by tngareyama at 15:08

等々力溪谷

by 田中日奈子 at 07:18

等々力溪谷

by 酒井順吉 at 07:17

竹下明希

by 不老祐介 at 07:16

東京都庭園美術館の紅葉は..



by tngareyama at 07:54

校歌歌いたかったなー

by tngareyama at 08:55

2018年春の早慶戦3回..

by 早稲田OB at 16:31

早慶戦、暑かっただけにビ..

by 早稲田OB at 13:52

この夏に野球もラグビーも..

by 早稲田OB at 11:07

メモ帳 [設定]×

タグ [設定]×

俳句の会「交譲葉」令和2年1月句
会報告(3)

令和4年1月22日(2)

令和4年4月23日(1)

令和4年2月26日(1)

令和3年3月26日(1)

令和3年12月25日(1)

俳句の令和3年12月27日句会報
告(1)

ブログパーツ [設定]×

ファン [設定]×

記事ランキング [設定]×

(3点句)

行きつなお 戻りて探す すみれ草.....土 龍(秋元)

(選評)

路傍の片隅にひっそりと可憐な小さな濃い紫の花を咲かせているすみれ。思わず行き過ぎてしまったが、なぜか気になり、振り返り今来た道を歩き始めてしまった。それはあのすみれを探すために。「ゆきつなお」とここに「なお」という言葉を入れたことによって作者のこだわりがあらわされているように感じました。これはただの「すみれ草」でしょうか。それとも擬人化されたものでしょうか？ (朝倉かほる)

(2点句)

- ・春燈や 君と歩きし 祇園町.....小西 小牧
- ・花菜風 光と彩(いろ)の 交響詩.....漆野 達磨
- ・頬張れば 母の香残す 笹団子.....青木勝代志

(1点句)

- ・廃屋と 知らずせせと 黄水仙.....皆川 春海
- ・白蓮の 灯り浮かべし 小雪洞.....皆川 春海
- ・月浴びて 浮かぶ菜の花 狂おしく.....悠閑亭徹心(宮内)
- ・ラフマニノフ 聴きつつ転寝 春の午後.....悠閑亭徹心(宮内)
- ・ふるさとは 現世(いま)も祈りの 遍路行く...小西 小牧
- ・白無垢の 枝しならせて 雪柳.....漆野 達磨
- ・アネモネや セレブの香り 風ゆらし.....漆野 達磨
- ・菜の花や 見渡す限りの 菜の花や.....朝倉かほる
- ・月影に 花びら集めし 花筏.....朝倉かほる

流山稲門会は20歳になりました

流山稲門会は2002年7...

稲門ゴルフコンペで“ホールインワン!!”

第64回流山稲門会ゴルフ...

近距離！ クリアビューで稲門コンペ開催

第63回流山稲門会ゴルフ...

流山稲門会1区(江戸川台・運河地区) ..

8月11日(金) 17時よ...

4区暑気払い

2020年1月以来の4区...

- ・ひらひらと 水面に浮かぶ 桜花・・・朝倉かほる
- ・菜の花の まあるい蜜を そっと吸い・・・青木勝代志
- ・一面の 菜の花分けし 子ら笑顔・・・小川 裕美
- ・菜の花の 陰に母子（おやこ）の 遊び声・・・土 龍（秋元）

⑥句会後記 (森川 弘志)



句会「ゆずりは」の10人目の会員として、今回初めて句会に出席しました。

小学校の卒業文集に一句載せて以来、殆んど縁がなかった俳句に、最近あるきっかけがあって思い立って始めてみることになりました。題をもらって、苦勞をして詠んだ句がどう読まれるのか、句会の席でいろいろ話されるのを聞くのは、大変楽しいものだという発見がありました。詠み人の心、読み人知らずで、書き留められた作品は読む人の心任せに一人歩きをしてしまいます。

技巧に走りすぎるのを戒めようと、芭蕉は「俳諧は三尺の童にさせよ」と云ったという記事が先日の読売の編集手帳に出ていました。自分は一句を読むのに四苦八苦している段階ですが、取敢えず読む人にすっと解ってもらえるような句を詠むように心がけていきたいと思いました。

(以 上)

役員会後の懇親会

本日、初石公民界会議室に...

駅シネマ同好会

駅シネマ同好会は「TOH...

1区暑気払い開催

8月11日(土) 17時よ...

20周年記念懇親会を開催しました

コンサートの後第三部は隣...

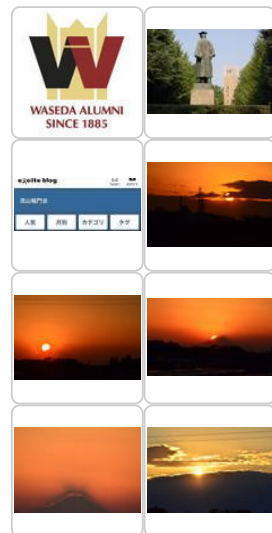
第11回流山稲門会総会音楽イベント

ピアノ独奏 南雲彩 ...

ブログジャンル [設定]×



画像一覧 [設定]×



もっと見る



エキサイトトップに戻る

XML | ATOM

Powered by Excite Blog

会社概要
プライバシーポリシー

🔍 [コメント管理ページに移動する](#)

コメントする

<< [俳句の会「交譲葉（ゆずりは）」...](#) [「浅草寺伝法院庭園」特別拝観散...](#) >>